



新潟県立加茂農林高等学校

【全日制課程・学年制】



基本情報	学 科	生産技術科、環境緑地科、食品技術科、生物工学科				
	所在地	〒 959 - 1325 加茂市神明町2-15-5				
	T E L	0256-52-3115	(代表)	F A X	0256-53-2672	
	Eメール	公表していません				
	U R L	https://www.kamonorin-h.nein.ed.jp/				
	学校規模	生徒数	1年	2年	3年	計
	5月1日 現在	学級数	4	4	4	12
創 立	1936 (明治36) 年 5 月 11 日					

【農業教育の実践をとおして、地域の産業や社会の発展に貢献する人材を育成する学校】

- ・農業教育の実践をとおして、課題を発見し、科学的な根拠に基づいて創造的に解決する力を育成する。
- ・農業高校の中心校として、地域や社会の健全で持続的な発展を担う産業人を育成する。
- ・卒業後、直ちに実務に携われる生徒を育成し、地域の産業や社会の発展に貢献する。

①農業や地域の課題について理解を深め、解決に向けて前に踏み出す力を育てます。
 ②探究的な学びをとおして、課題に対する最適解を考え抜く力を育てます。
 ③協働的な学習活動をとおして、粘り強くチームで取り組む力を育てます。

本校は、農業の専門高校として専門的な知識や技術・技能の習得に力を入れるとともに、基礎学力の習得、自ら学び挑戦する姿勢、日常生活や社会で通用する人間力の育成にも力を入れています。

入学者は農業科として一括募集し、1学年で広く農業に関する体験的な学習をした後、2学年から生産技術科（作物専攻、野菜・花専攻、果樹専攻、動物専攻）、環境緑地科（緑地工学専攻、環境土木専攻）、食品技術科（食品製造専攻）、生物工学科（生命情報専攻）の4学科8専攻に分かれ、広い実習地と様々な施設・設備を活用し、専門性の高い学習をおこなっています。地域や企業と連携した学びを重視し、地域課題の解決に向けても取り組んでいます。

また、令和6年度から文部科学省の「高等学校等デジタル人材育成支援事業（高等学校DX加速化推進事業）」の実施校に指定され、「農業のDX化」「農業におけるデータサイエンス」にも取り組んでいます。

学校農業クラブ活動では、「農業鑑定競技会」「意見発表会」「プロジェクト発表会」「平板測量競技会」「家畜審査競技会」に出場し、農業鑑定競技においては全国大会で最優秀賞を受賞するなど、学習の成果を発揮しています。

学校生活	校時(通常時)	8 時 45 分始業					
		50 分授業 × 6 時間 15 時 25 分放課					
		分授業 × 時間 時 分放課					
	部活動	運動部	柔道、空手道、野球、男子バスケットボール、女子バスケットボール、男子バレーボール 女子バレーボール、サッカー、硬式テニス、ソフトテニス、卓球、バドミントン、陸上競技、スキー、山岳				
		文化部	演劇、JRC、吹奏楽、生物、芸術（写真・美術・書道・マンガ・茶道・華道）、農業(地域交流)				
	進路状況 (R7.3月卒)	卒業者数	131 人中	大学等進学者数	21 人	就職者数	54 人
				専門学校進学者数	56 人	その他	0 人

学校納付金	入学料	5,650円	授業料	9,900円[月額]	※就学支援金等の支給対象となった場合は授業料が減免となります。		
	教科書・副教材費	37,775円[年額] ※選択科目や学科によって金額が変わります。					
	団体徴収金(生徒会費・PTA会費等)	12,200円[年額]、制服代（男子（標準型学生服）、女子38,570円）、体操用品代25,100					
	実習用品代	16,700円、その他の経費14,511円が必要です。*金額は、令和7年度入学生の実績額です。					

より詳細な情報については、学校のホームページをご覧ください。